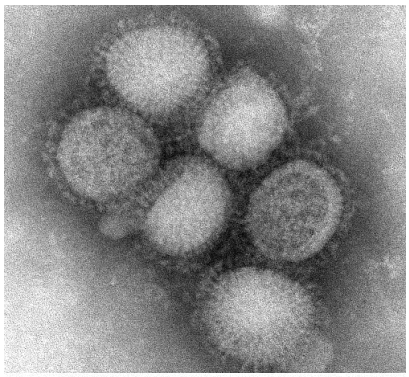
山口県感染症発生週報 （第4週：平成26年1月20日～1月26日）

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・**結核**：第3週追加　1例（下関）
　　第4週　4例（下関1、山口1、宇部2）。



インフルエンザウイルス
CDC/ C. S. Goldsmith and A. Balish

2 定点把握感染症（5類感染症）

(1)特記事項

・**インフルエンザ**：報告数はさらに増加し、柳井以外の全ての地域で注意報レベルとなっています。迅速診断結果は、A型764例、B型297例で、88例は臨床診断・型別不明でした。病原体検査では、今シーズンの検体からは、A/H1pdm09、A/H3（香港型）、B（ビクトリア系統）及びB（山形系統）が検出されており、型・亜型が入り混じっての流行がみられています。[注意報レベル：山口（1週目）、周南（3週目）、萩（1週目）、下関（2週目）、防府（2週目）、岩国（2週目）、宇部（1週目）、長門（3週目）]※
・**RSウイルス感染症**：下関、長門で多い状態が続いています。
・**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**：山口で警報レベルが続いています。[警報レベル：山口（14週目）]※
・**感染性胃腸炎**：山口で警報レベルとなりました。周南、萩でも警報レベルが続いています。[警報レベル：周南（3週目）、山口（1週目）、萩(2週目)、]※
・**水痘**：長門で警報レベルとなりました。[警報レベル：長門（1週目）]※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuiho.php

(2)週別発生状況

疾患名	2週	3週	4週	疾患名	2週	3週	4週
インフルエンザ	425	745	1149	百日咳	0	0	0
RSウイルス感染症	94	86	108	ヘルパンギーナ	1	0	1
咽頭結膜熱	27	13	15	流行性耳下腺炎	8	1	5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	153	134	168	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	629	549	649	流行性角結膜炎	5	0	2
水痘	94	52	84	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	6	4	6	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	0	4	1	マイコプラズマ肺炎	0	2	0
突発性発しん	34	33	29	無菌性髄膜炎	0	0	0
				感染性胃腸炎（ロタウイルス）	1	4	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	264	106	33	228	81	206	140	33	58	1149
RSウイルス感染症	58	7	2	12	2	3	12	11	1	108
咽頭結膜熱	4	3	0	3	3	0	0	2	0	15
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14	6	2	26	6	72	37	1	4	168
感染性胃腸炎	78	81	8	206	16	118	78	23	41	649
水痘	19	4	8	28	1	3	4	14	3	84
手足口病	2	0	0	1	1	1	0	0	1	6
伝染性紅斑	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
突発性発しん	3	1	0	11	1	8	3	1	1	29
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
流行性耳下腺炎	2	0	0	1	1	0	1	0	0	5
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

山口県感染症情報センター（山口県環境保健センター内）
電話：083-922-7630　FAX：083-922-7632
http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/